財産開示手続申立書

　東京地方裁判所民事第２１部御中

　　　平成　　年　　月　　日

申立人　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印

　　　　　　　　　　　　　　　 電　話　　　－ 　　　 －

　　　　　　　　　　　　　　　 ＦＡＸ　 　 －　　　 －

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （担当　　　　）

　　　　　　　　　　　当事者　　　別紙目録記載のとおり

　　　　　　　　　　　担保権　　　別紙目録記載のとおり

　　　　　　　　　　　被担保債権　　　別紙目録記載のとおり

　　　　　　　　　　　請求債権　　　別紙目録記載のとおり

　申立人は，債務者に対し，別紙請求債権目録記載の債権を有するが，債務者がその支払をせず，下記の要件に該当するので，別紙担保件目録記載の一般先取特権に基づき，債務者について財産開示手続の実施を求める。

記

１ 民事執行法１９７条１項の要件

　　□ 強制執行又は担保権の実行における配当等の手続（本件申立ての日より６月以上前に終了したものを除く。）において，金銭債権の完全な弁済を得ることができなかった（１号）。

　　　□ 知れている財産に対する強制執行を実施しても，金銭債権の完全な弁済を得られない（２号）。

２ 民事執行法１９７条３項の要件

　 　債務者が，本件申立ての日前３年以内に財産開示期日においてその財産について陳述 したことを

　　□ 知らない。

　　□ 知っている。

　　　（「知っている。」にチェックした場合は，次のいずれかにチェックする。）

　　　　□ 債務者が当該財産開示期日において，一部の財産を開示しなかった（１号）。

　　　　□ 債務者が当該財産開示期日の後に新たに財産を取得した（２号）。

　　　　　　　　　（取得した財産　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　□ 当該財産開示期日の後に債務者と使用者との雇用関係が終了した（３号）。

（添付書類）

　□　資格証明書　　　　　　　　　　　　 通

　□　住民票　　　　　　　　　　　　　　 通

　□　　　　　　　　　　　　　　　　　　 通

　□　　　　　　　　　　　　　　　　　　 通

（証拠書類）

　１　担保権を有することの立証資料

　　　「財産開示手続を利用する方へ」を参照し，甲号証として提出してください。

２　民事執行法１９７条１項１号の要件立証資料

　　　□　配当表謄本　　　　　　　　甲第　　号証

　　　□　弁済金交付計算書謄本　　　甲第　　号証

　　　□　不動産競売開始決定正本　　甲第　　号証

　　　□　債権差押命令正本　　　　　甲第　　号証

　　　□　配当期日呼出状　　　　　　甲第　　号証

　　　□　　　　　　　　　　　　　　甲第　　号証

　　　□　　　　　　　　　　　　　　甲第　　号証

　３　民事執行法１９７条１項２号の要件立証資料

　　　□　財産調査結果報告書　　　　甲第　　号証

　　　□　不動産登記事項証明書　　　甲第　　号証

　　　□　　　　　　　　　　　　　　甲第　　号証

　　　□　　　　　　　　　　　　　　甲第　　号証

　４　民事執行法１９７条３項の要件立証資料

　　　□　財産開示期日調書謄本　　　甲第　　号証

　　　□　財産調査結果報告書　　　　甲第　　号証

　　　□　退職証明書　　　　　　　　甲第　　号証

　　　□　　　　　　　　　　　　　　甲第　　号証

　　　□　　　　　　　　　　　　　　甲第　　号証